

令和3年度
事業計画・収支予算



〈ハコベ〉

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

目 次

・ はじめに	・ ・ ・ ・ ・	1
・ 事業計画	・ ・ ・ ・ ・	2
・ 予算総括表	・ ・ ・ ・ ・	13
・ 各事業収支予算	・ ・ ・ ・ ・	14

は じ め に

当財団は、区民主体による良好な環境形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進、支援することにより、自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して生き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与している。

世田谷区は、令和3年度当初予算編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、極めて厳しい財政状況の中、区民生活の安全及び区民の健康と生命を守り抜くことを基本に、感染症防止対策と、区民や事業者の社会・経済活動の維持・活性化とのバランスを保ち、感染症を抑えながら活動する地域社会を構築していくことが求められている。

また、コロナ禍において、地域社会の置かれた環境変化を踏まえ、すべての施策事業について、必要性、有効性、公益性等あらゆる角度から徹底した検証・見直しを行うとしている。

これらの状況を踏まえ、当財団においては、平成30年度に策定した「経営計画」、「事業計画」に基づき、区の施策・事業と密接に連携・協働して、区民主体の参加・連携・協働を基本として、ひととまちと自然が共生する、環境共生、地域共生のまちづくりを積極的に推進していく。

令和3年度は、環境保全を図るトラストまちづくり運動事業では、市民緑地、小さな森による民有地のみどりの拡充に取り組むとともに、これらの拠点を活かした、人や生きもののネットワークづくりをさらに推進していく。

地域力を育むまちづくり推進事業については、地域共生のいえや空き家等地域貢献活用窓口による、民有の建物を活用した地域のコミュニティ形成の場づくりを普及・拡大していくとともに、専門団体や大学などとの協力関係の構築による、まちづくり活動支援機能の強化を図っていく。

また、世田谷の自然や歴史的・文化的環境など、まちの多様な空間を地域の様々な団体と連携し利活用することで、まちの魅力をさらに高めていくプレイスメイキング事業について、これまで進めてきた財団ビジターセンターを核にした成城エリアの一層多様な主体との連携促進を進めていく。

さらに、新たな取り組みとして、自然環境が持つ多様な機能を賢く利用するグリーンインフラについて、世田谷らしい取り組みとして普及させるため、その人材育成を目的に、様々な専門家や地域と連携しながらグリーンインフラ学校を開催する。

安心して住み続けられる住まいづくり事業では、お部屋探しサポートにおいて、相談者ひとりひとりの置かれた状況に寄り添い、必要となる生活支援や福祉サービスなどにつなぎ、居住支援から区民の福祉向上を図っていく。また、住宅確保要配慮者の高齢者に対し、せたがやの家（福祉型）の管理・運営により、世田谷区の住宅政策の一翼を担っていく。

駐車場事業では、計画的に駐車設備の修繕を進め安定的な収益の確保を図っていくとともに、引き続き各事務事業の効率的・効果的な執行に努め、経営基盤の強化に取り組んでいく。

令和３年度事業計画

計 画 事 業	構 成 事 業
1 環境保全を図るトラスト運動事業 (継続１事業)	1 0 1 民有地のみどり保全事業 「市民緑地制度」や「小さな森制度」を活用し、樹林地や屋敷林、庭のみどりなど、民有地のみどり保全地を確保するとともに、これらのみどりを区民に公開することにより、みどり保全の大切さを広く啓発する。また、トラスト運動の一層の拡大に向け、市民緑地の保全活動や区民活動連携の取り組みを拡充する。
	1 0 2 民有地の緑化推進事業 ３軒からはじまるガーデニング支援制度の検討、園芸講習会や園芸相談等の実施、フラワーランド・瀬田農業公園（分園）の管理運営等を通じ、緑や園芸についての啓発を行い、区民の緑化活動を推進する。
	1 0 3 自然環境の保全再生事業 国分寺崖線の自然環境調査や、区内の自然環境調査の情報収集を行い、区民へ情報提供を行うとともに、貴重な動植物の生息環境や自然が豊かに守られている公園緑地等の保全再生活動を実施する。
	1 0 4 歴史的・文化的環境の保全活用事業 世田谷区に残された近代建築等の歴史的文化遺産の調査と現状把握を行うとともに、建物所有者の保全相談への対応や、歴史的建造物が保存された区の「身近な広場」等の保全活用を図る。また、保全されている近代建築等について、文化を守り、暮らしを豊かにする有効活用に取り組む。
	1 0 5 トラストまちづくり運動 区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全を進める「トラスト運動」の拡大を図るため、トラストまちづくり会員や寄附者、ボランティアの拡大を推進する。

事業内容等
①市民緑地【常時公開／300㎡以上／期間5年以上】 ・新規1箇所 ②小さな森【公開／50㎡以上／期間3年以上】 ・新規1箇所 ③他団体連携等による市民緑地活用の実施
①3軒からはじまるガーデニング支援制度の検討 ・支援制度の見直し ②園芸講習会等の実施 ③フラワーランドの管理運営 ④瀬田農業公園（分園）の管理運営
①自然環境調査の実施 ②希少生物自生地 of 保全活動 ・砧地域1箇所、玉川地域1箇所 ③公園・緑地等の自然環境の保全再生 ・公園・緑地8箇所（松之木都市林、桜丘すみれば自然庭園、成城みつ池緑地、成城三丁目緑地、岡本静嘉堂緑地バッタ広場、次大夫堀公園内里山農園、竹山身近な広場、等々力溪谷公園） ・特別保護区3箇所（烏山弁天池、深沢八丁目無原罪、経堂五丁目）
①歴史的文化遺産の調査・相談・保全活用 ②身近な広場等の管理運営：3箇所 ・瀬田四丁目旧小坂緑地、成城五丁目猪股庭園、成城みつ池緑地・旧山田邸
①トラスト支援者の拡大 ・目標支援者数 5,200人 ②トラストボランティアの育成 ③寄附者の拡大

計 画 事 業	構 成 事 業
2 地域力を育む まちづくり推進 事業 (継続1事業)	201 地域共生のいえづくり支援事業 民有の建物を活用した地域の交流やまちづくり活動を支える場づくりを支援し、子どもや高齢者、障がい者等、地域の誰もが生き活きと共生し住み続けられるまちづくりを推進する。
	202 空き家等地域貢献活用支援事業 空き家等を地域資源と捉え、地域の交流やまちづくりを支える場づくりとして活用し、地域の人々がつながりを持ちながら暮らしていける地域コミュニティの活性化、再生をめざす。
	203 区民主体のまちづくり活動促進事業 まちづくりファンド助成グループなどの区内まちづくり活動団体の情報収集を行い、それぞれに蓄積された経験やノウハウ、人材ネットワークなどの情報発信や交流機会を設けて、区民のまちづくり活動を支援する。また、まちづくり相談に応じて、区民主体のまちづくり拠点創出を支援する。さらに、区内の地域課題解決力を持続的に育むため、まちづくり活動支援機能の強化をめざす。
	204 住民参加の企画運営協力事業 世田谷区等が進める公共施設等の計画やデザイン、まちづくりの啓発事業、地区のまちづくり構想等の策定にあたり、住民参加の仕組みづくりや現場運営に協力する。
	205 プレイスメイキング事業 地域における、様々な自然環境や歴史的・文化的環境について、地域の人々が自ら「地域資産」として認識し、地域での活用を広げ、質の高い空間づくりに取り組めるよう、地域の多様な団体との連携など、ひと・まち・自然のつなぎ役として、居心地のよい魅力的なまちとコミュニティの再生を目指す「プレイスメイキング」によるみどりの保全とまちづくりを推進する。

事業内容等
①相談及び専門家派遣による創出支援 ②広報や情報交換会等による運営支援 ③地域共生のいえ ・新規登録2箇所
①活用相談の実施 ②事業計画等作成のための講習会 ③空き家等地域貢献活用物件 ・新規2箇所
①ネットワーク交流会等の開催 ②まちづくり相談及び活動支援 ③まちづくり活動支援機能の強化 ・多様な団体・事業者との事業連携（協定締結など） ・区内大学（学部・研究室等）との事業連携（共同研究など）
①街づくり専門家に関する業務支援 ②意見交換会の企画運営に関する業務支援 ③世田谷グリーンインフラ学校の開催（新規）
①地域団体ネットワークの構築 ②地域資源と人材の発掘

計 画 事 業	構 成 事 業
3 参加の輪を広げる普及啓発事業 (継続1事業)	301 環境学習・人材育成事業 子どもから大人まで幅広い区民を対象に、地域の自然や歴史、コミュニティや地域文化などを再発見できる啓発イベントや小中学校の総合学習を支援し、環境保全・まちづくり活動を進めるための知識や実践技術の学習機会を提供する。
	302 企業・他団体等との連携・協力事業 企業の社会貢献活動との連携をはじめ、他団体のイベントへの協力や参加、協賛・後援等を行うほか、ナショナル・トラスト団体や市民活動中間支援組織等、関係団体との定期的な情報交換を実施する。
	303 ビジターセンターの運営事業 区内の自然環境や環境保全活動のパネル展示、自然環境やまちづくりに関する図書・ビデオ閲覧コーナーや子ども体験コーナーの運営、ビジターセンター周辺の自然に親しむプログラムの提供、環境保全やまちづくりに関する区民活動団体への会議室や環境調査資機材の貸し出しを行う。
	304 広報・情報発信事業 区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全活動や保全地の情報、住民が協力して進めるまちづくり活動や現場の紹介、環境共生・地域共生のまちづくりの学習や活動体験できるイベント等の情報を広く区民に発信すると共に広報力の強化を図る。

事業内容等
①普及啓発事業 ・総合学習支援 ・自然体験教室等（バードウォッチング、みつ池体験教室、野川せせらぎ教室） ②トラストまちづくり大学の開催 ・地域の居場所づくりコース ・参加のデザイン道具箱講習会
①企業、団体、学校等の社会貢献活動との連携 ②イベント参加及び協力 ・団体活動への協力・後援・共催等 ・講師派遣（北沢総合支所「参加と協働によるまちづくり研修」、全国市町村国際文化研修所「住民との協働によるまちづくり研修」ほか） ③関係団体との情報交換の実施 ・ナショナル・トラスト運動との連携 ・市民まちづくり支援に関する会議等 ・視察等受入れ
①展示及び啓発プログラムの実施 ②図書、子どもコーナー、会議室等の運営 ③利用者数 200人／年 増
①情報誌やトラまちプレスの発行 ・『トラまちPress』『ひと・まち・自然』ほか ②メールマガジンの配信 ③ホームページの運営（ツイッター、フェイスブック等による情報発信を含む） ④YouTubeチャンネルでの動画配信

計 画 事 業	構 成 事 業
4 安心して住み続けられる住まいづくり事業 (継続2事業)	401 住まいサポートセンター運営事業 住まいに関する各種相談事業の実施、民間賃貸住宅転居時の信用保証会社の紹介や賃貸物件情報の提供を行う。また、様々な団体等と協働・連携し、住宅確保要配慮者の住まい確保を支援するとともに区内への居住継続をめざす。
	402 せたがやの家運営事業 「せたがやの家」を適切に維持管理することで、上質で安全で安心して住み続けられる住まいの提供をめざす。
	403 空き家の地域貢献活用等、多様な住まい方支援
5 安全で安心できる公共施設の維持保全事業 (その他1事業)	501 区内中小業者の育成事業 財団の保全業務の経験を基に、安全、丁寧、迅速な工事施工を指導するとともに、「工事成績評価」や講習会を通して、区内中小企業者を指導育成する。
	502 公共施設の維持保全事業 公共施設の軽易な修繕等の維持保全業務に関し、毎年区と基本協定を締結し、工事指示を受け保全業務を実施する。

計 画 事 業	構 成 事 業
6 まちづくりに 関連した駐車場 等の管理運営事 業 (その他 2 事業)	6 0 1 駐車場事業 駅周辺や路上における違法駐車を解消するとともに、地元商店街の 振興と周辺まちづくりに貢献する駐車場を管理運営する。
(その他 3 事業)	6 0 2 S T Kハイツの管理運営事業 財団所有の建物を賃貸する。
(その他 4 事業)	6 0 3 啓発グッズ等の販売事業 啓発グッズ等の制作及び販売を行う。

事 業 内 容 等
①キャロットパークの管理運営 ・所在地 世田谷区太子堂四丁目1番1号 ・駐車台数 261台 ②下高井戸公共駐車場の管理運営 ・所在地 世田谷区松原三丁目31番 ・駐車台数 30台 ③S T M下高井戸バイクパークの管理運営 ・所在地 世田谷区松原三丁目31番 ・駐車台数 29台
①S T Kハイツの管理運営 ・所在地 世田谷区太子堂四丁目3番1号 ・構造・階数 鉄骨造 地上5階(一部地下1階・塔屋1階含む) ・延床面積 872. 42㎡ (公簿) ②賃貸先 ・1階 世田谷区教育委員会 (図書館カウンター) ・2階～5階 世田谷区教育委員会 (教育相談室) ③自動販売機設置による販売事業 ・設置台数 2台
①販売収入 ・住民参加型の手法による「参加のデザイン道具箱」等の啓発図書の販売 ・世田谷の自然を知るミニ野鳥図鑑「SETAGAYA KEY BIRD」等の販売

.

予算総括表(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	合 計	継 続 事 業	そ の 他 事 業	法 人 会 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用収益	1,600	—	—	1,600
事業収益	963,782	350,260	613,522	—
受取補助金	221,360	213,669	5,769	1,922
受取寄附金	2,501	2,501	—	—
特定募金収益	1	1	—	—
雑収益	2,860	251	2,608	1
経常収益計	1,192,104	566,682	621,899	3,523
(2)経常費用				
トラストまちづくり事業費	358,929	358,929	—	—
住まいづくり事業費	303,442	303,442	—	—
公共施設保全事業費	298,265	—	298,265	—
駐車場事業費	163,728	—	163,728	—
STKハイツ事業費	57,441	—	57,441	—
グッズ・図書販売事業費	2,754	—	2,754	—
地下駅火災対策施設整備事業費	86,652	—	86,652	—
管理費	7,417	—	—	7,417
経常費用計	1,278,628	662,371	608,840	7,417
当期経常増減額	△ 86,524	△ 95,689	13,059	△ 3,894
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 86,524	△ 95,689	13,059	△ 3,894
一般正味財産期首残高	3,878,284	△ 867,573	4,824,604	△ 78,747
一般正味財産期末残高	3,791,760	△ 963,262	4,837,663	△ 82,641
II 指定正味財産増減の部				
資産増加額計	—	—	—	—
負債減少額計	—	—	—	—
増加額計	—	—	—	—
資産減少額計	—	—	—	—
負債増加額計	—	—	—	—
減少額計	—	—	—	—
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000	0	0	500,000
指定正味財産期末残高	500,000	0	0	500,000
III 正味財産期末残高	4,291,760	△ 963,262	4,837,663	417,359

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	115,221	122,354	△ 7,133
トラストまちづくり事業収益	1,456	2,834	△ 1,378
トラストまちづくり事業収益	1,456	2,834	△ 1,378
トラストまちづくり事業受託収益	113,765	119,520	△ 5,755
トラストまちづくり事業受託収益	113,765	119,520	△ 5,755
受取補助金	186,560	216,326	△ 29,766
受取補助金	186,560	216,326	△ 29,766
管理部門人件費補助金	12,024	11,982	42
管理部門事務費補助金	3,358	3,993	△ 635
トラストまちづくり事業人件費補助金	106,854	128,903	△ 22,049
トラストまちづくり事業補助金	64,324	71,448	△ 7,124
受取寄附金	2,502	4,084	△ 1,582
受取寄附金	2,501	4,083	△ 1,582
トラストまちづくり会費収益	2,000	3,300	△ 1,300
トラストまちづくり寄附金	501	783	△ 282
特定募金収益	1	1	0
特定募金収益	1	1	0
雑収益	250	370	△ 120
雑収益	250	370	△ 120
ビジターセンター雑収益	250	370	△ 120
経常収益計	304,533	343,134	△ 38,601
(2)経常費用			
トラストまちづくり事業費	358,929	369,615	△ 10,686
トラストまちづくり人件費	209,065	202,105	6,960
役員報酬	5,174	5,112	62
給料手当	166,214	163,029	3,185
退職給付費用	5,596	4,228	1,368
福利厚生費	32,081	29,736	2,345
環境保全を図るトラスト運動事業費	118,646	129,909	△ 11,263
旅費交通費	649	436	213
通信運搬費	2,097	1,265	832
消耗什器備品費	1	287	△ 286
消耗品費	7,110	8,285	△ 1,175
修繕費	771	1,032	△ 261
印刷製本費	923	803	120
新聞図書費	78	90	△ 12
燃料費	131	162	△ 31
光熱水料費	1,651	1,003	648
賃借料	6,904	7,187	△ 283
保険料	908	822	86
諸謝金	5,463	5,949	△ 486
租税公課	3,420	3,300	120
負担金	348	342	6
支払手数料	3,174	1,375	1,799
委託費	82,722	95,632	△ 12,910
特定募金	1	1	0
雑費	68	68	0
ソフトウェア減価償却費	228	188	40
リース資産減価償却費	1,863	1,614	249
器具備品減価償却費	136	68	68

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
地域力を育むまちづくり推進事業費	9,792	14,027	△ 4,235
旅費交通費	0	55	△ 55
通信運搬費	94	213	△ 119
消耗品費	407	285	122
印刷製本費	813	1,628	△ 815
新聞図書費	17	44	△ 27
燃料費	0	21	△ 21
光熱水料費	0	79	△ 79
賃借料	67	711	△ 644
保険料	1	27	△ 26
諸謝金	4,648	5,573	△ 925
租税公課	2,281	2,240	41
支払手数料	113	232	△ 119
委託費	1,351	2,919	△ 1,568
参加の輪を広げる普及啓発事業費	21,426	23,574	△ 2,148
旅費交通費	264	242	22
通信運搬費	406	510	△ 104
消耗品費	535	639	△ 104
修繕費	0	0	0
印刷製本費	207	266	△ 59
新聞図書費	200	220	△ 20
燃料費	0	42	△ 42
光熱水料費	1,817	876	941
賃借料	579	1,934	△ 1,355
保険料	5	60	△ 55
諸謝金	590	482	108
租税公課	0	20	△ 20
負担金	0	185	△ 185
支払手数料	100	210	△ 110
委託費	16,723	17,888	△ 1,165
経常費用計	358,929	369,615	△ 10,686
当期経常増減額	△ 54,396	△ 26,481	△ 27,915
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 54,396	△ 26,481	△ 27,915
一般正味財産期首残高	△ 175,840	△ 149,359	△ 26,481
一般正味財産期末残高	△ 230,236	△ 175,840	△ 54,396
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 230,236	△ 175,840	△ 54,396

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	235,039	243,871	△ 8,832
せたがやの家事業収益	188,395	195,475	△ 7,080
入居者負担額収益	49,194	54,311	△ 5,117
応急仮設住宅賃借料収益	0	0	0
共益費収益	5,563	5,758	△ 195
家賃等助成金収益	123,230	124,278	△ 1,048
共益費助成金収益	9,408	9,408	0
子育て世帯家賃助成金収益	0	720	△ 720
その他助成金収益	1,000	1,000	0
住まいサポートセンター事業受託収益	46,644	48,396	△ 1,752
住まいサポートセンター事業受託収益	46,644	48,396	△ 1,752
受取補助金	27,109	31,097	△ 3,988
受取補助金	27,109	31,097	△ 3,988
管理部門人件費補助金	12,024	11,982	42
管理部門事務費補助金	3,358	3,993	△ 635
せたがやの家事務費補助金	11,727	15,122	△ 3,395
雑収益	1	1	0
雑収益	1	1	0
雑収益	1	1	0
経常収益計	262,149	274,969	△ 12,820
(2)経常費用			
住まいづくり事業費	303,442	312,368	△ 8,926
せたがやの家事業費	244,774	254,567	△ 9,793
役員報酬	4,398	4,345	53
給料手当	20,744	21,120	△ 376
退職給付費用	4,757	3,594	1,163
福利厚生費	4,862	4,548	314
旅費交通費	54	54	0
会議費	1	0	1
通信運搬費	422	411	11
消耗什器備品費	1	244	△ 243
消耗品費	644	629	15
修繕費	1,065	1,034	31
印刷製本費	582	587	△ 5
新聞図書費	32	25	7
燃料費	129	131	△ 2
光熱水料費	246	109	137
賃借料	165,626	174,094	△ 8,468
保険料	148	154	△ 6
諸謝金	1,120	1,925	△ 805
租税公課	157	177	△ 20
負担金	106	258	△ 152
支払手数料	1,128	775	353
委託費	19,143	21,136	△ 1,993
共益費	16,386	16,498	△ 112
雑費	59	59	0
ソフトウェア減価償却費	194	160	34
リース資産減価償却費	1,584	1,372	212
器具備品減価償却費	186	128	58
貸倒償却費	1,000	1,000	0

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
住まいサポートセンター事業費	58,668	57,801	867
役員報酬	776	767	9
給料手当	37,613	36,975	638
退職給付費用	839	634	205
福利厚生費	6,849	6,670	179
旅費交通費	203	181	22
通信運搬費	546	518	28
消耗什器備品費	0	43	△ 43
消耗品費	430	427	3
修繕費	11	6	5
印刷製本費	649	442	207
新聞図書費	81	153	△ 72
燃料費	2	2	0
光熱水料費	228	208	20
賃借料	943	1,105	△ 162
保険料	23	25	△ 2
諸謝金	282	282	0
租税公課	3,587	3,747	△ 160
負担金	18	45	△ 27
支払手数料	198	129	69
委託費	5,047	5,152	△ 105
雑費	10	10	0
ソフトウェア減価償却費	34	28	6
リース資産減価償却費	279	242	37
器具備品減価償却費	20	10	10
経常費用計	303,442	312,368	△ 8,926
当期経常増減額	△ 41,293	△ 37,399	△ 3,894
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 41,293	△ 37,399	△ 3,894
一般正味財産期首残高	△ 691,733	△ 654,334	△ 37,399
一般正味財産期末残高	△ 733,026	△ 691,733	△ 41,293
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 733,026	△ 691,733	△ 41,293

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他1事業 安全で安心できる公共施設の維持保全事業

(単位:千円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	292,987	330,838	△ 37,851
公共施設保全事業収益	292,987	330,838	△ 37,851
公共施設保全事業収益	292,987	330,838	△ 37,851
受取補助金	1,923	1,997	△ 74
受取補助金	1,923	1,997	△ 74
管理部門人件費補助金	1,503	1,498	5
管理部門事務費補助金	420	499	△ 79
経常収益計	294,910	332,835	△ 37,925
(2)経常費用			
公共施設保全事業費	298,265	336,194	△ 37,929
役員報酬	689	682	7
給料手当	23,042	22,342	700
退職給付費用	700	529	171
福利厚生費	5,475	4,063	1,412
旅費交通費	16	36	△ 20
通信運搬費	179	168	11
消耗什器備品費	0	36	△ 36
消耗品費	183	197	△ 14
修繕費	10	5	5
印刷製本費	15	16	△ 1
新聞図書費	17	18	△ 1
燃料費	61	102	△ 41
光熱水料費	177	152	25
賃借料	840	1,141	△ 301
保険料	69	64	5
諸謝金	145	145	0
租税公課	2,817	2,602	215
負担金	15	38	△ 23
支払手数料	402	143	259
委託費	1,307	1,458	△ 151
工事請負費	261,818	302,015	△ 40,197
雑費	9	8	1
ソフトウェア減価償却費	29	24	5
リース資産減価償却費	233	202	31
器具備品減価償却費	17	8	9
経常費用計	298,265	336,194	△ 37,929
当期経常増減額	△ 3,355	△ 3,359	4
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,355	△ 3,359	4
一般正味財産期首残高	△ 22,536	△ 19,177	△ 3,359
一般正味財産期末残高	△ 25,891	△ 22,536	△ 3,355
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 25,891	△ 22,536	△ 3,355

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他2事業 駐車場事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	237,329	232,969	4,360
駐車場事業収益	237,329	232,969	4,360
駐車場事業収益	237,329	232,969	4,360
受取補助金	1,923	1,997	△ 74
受取補助金	1,923	1,997	△ 74
管理部門人件費補助金	1,503	1,498	5
管理部門事務費補助金	420	499	△ 79
雑収益	1,958	1,859	99
雑収益	1,958	1,859	99
雑収益	1,958	1,859	99
経常収益計	241,210	236,825	4,385
(2)経常費用			
駐車場事業費	163,728	163,540	188
役員報酬	689	682	7
給料手当	4,695	4,749	△ 54
退職給付費用	700	529	171
福利厚生費	899	853	46
旅費交通費	6	6	0
通信運搬費	53	38	15
消耗什器備品費	1	37	△ 36
消耗品費	630	71	559
修繕費	5,510	5,505	5
印刷製本費	16	539	△ 523
新聞図書費	4	3	1
燃料費	1	2	△ 1
光熱水料費	7,866	7,849	17
賃借料	13,404	19,951	△ 6,547
保険料	527	550	△ 23
諸謝金	115	115	0
租税公課	48,320	42,682	5,638
負担金	15	38	△ 23
支払手数料	130	57	73
委託費	5,497	4,799	698
工事請負費	1	1	0
共益費	27,658	27,680	△ 22
雑費	10	9	1
建物減価償却費	46,067	46,067	0
構築物減価償却費	119	119	0
機械装置減価償却費	251	94	157
ソフトウェア減価償却費	29	24	5
リース資産減価償却費	233	202	31
器具備品減価償却費	282	289	△ 7
経常費用計	163,728	163,540	188
当期経常増減額	77,482	73,285	4,197
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	77,482	73,285	4,197
一般正味財産期首残高	3,735,517	3,662,232	73,285
一般正味財産期末残高	3,812,999	3,735,517	77,482
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,812,999	3,735,517	77,482

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他3事業 STKハイツの管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	53,468	48,936	4,532
STKハイツ事業収益	53,468	48,936	4,532
STKハイツ家賃収益	50,802	45,989	4,813
STKハイツ管理運営収益	2,666	2,947	△ 281
受取補助金	1,154	1,198	△ 44
受取補助金	1,154	1,198	△ 44
管理部門人件費補助金	902	899	3
管理部門事務費補助金	252	299	△ 47
雑収益	650	650	0
雑収益	650	650	0
雑収益	650	650	0
経常収益計	55,272	50,784	4,488
(2)経常費用			
STKハイツ事業費	57,441	41,959	15,482
役員報酬	413	408	5
給料手当	2,316	2,348	△ 32
退職給付費用	420	317	103
福利厚生費	507	479	28
旅費交通費	4	4	0
通信運搬費	21	12	9
消耗什器備品費	0	21	△ 21
消耗品費	85	75	10
修繕費	3,006	3,003	3
印刷製本費	9	10	△ 1
新聞図書費	3	2	1
燃料費	1	1	0
光熱水料費	2,914	3,004	△ 90
賃借料	115	105	10
保険料	322	253	69
諸謝金	9	9	0
租税公課	2,906	2,680	226
負担金	10	23	△ 13
支払手数料	43	9	34
委託費	2,368	2,680	△ 312
工事請負費	31,293	11,000	20,293
雑費	5	5	0
建物減価償却費	8,818	13,409	△ 4,591
建物附属設備減価償却費	1,624	1,900	△ 276
ソフトウェア減価償却費	17	14	3
リース資産減価償却費	140	121	19
器具備品減価償却費	72	67	5
経常費用計	57,441	41,959	15,482
当期経常増減額	△ 2,169	8,825	△ 10,994
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,169	8,825	△ 10,994
一般正味財産期首残高	879,671	870,846	8,825
一般正味財産期末残高	877,502	879,671	△ 2,169
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	877,502	879,671	△ 2,169

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他4事業 啓発グッズ等の販売事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	792	900	△ 108
トラストまちづくり事業収益	792	900	△ 108
グッズ・図書販売収益	792	900	△ 108
受取補助金	769	799	△ 30
受取補助金	769	799	△ 30
管理部門人件費補助金	601	599	2
管理部門事務費補助金	168	200	△ 32
経常収益計	1,561	1,699	△ 138
(2)経常費用			
グッズ・図書販売事業費	2,754	2,856	△ 102
役員報酬	276	272	4
給料手当	1,322	1,343	△ 21
退職給付費用	280	211	69
福利厚生費	300	282	18
旅費交通費	2	2	0
通信運搬費	28	22	6
消耗什器備品費	0	14	△ 14
消耗品費	28	21	7
修繕費	4	2	2
印刷製本費	6	6	0
新聞図書費	2	1	1
燃料費	1	0	1
光熱水料費	9	2	7
賃借料	77	70	7
保険料	8	8	0
諸謝金	6	6	0
租税公課	7	7	0
負担金	6	15	△ 9
支払手数料	49	26	23
委託費	226	447	△ 221
雑費	6	6	0
ソフトウェア減価償却費	11	9	2
リース資産減価償却費	93	81	12
器具備品減価償却費	7	3	4
経常費用計	2,754	2,856	△ 102
当期経常増減額	△ 1,193	△ 1,157	△ 36
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,193	△ 1,157	△ 36
一般正味財産期首残高	11,733	12,890	△ 1,157
一般正味財産期末残高	10,540	11,733	△ 1,193
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	10,540	11,733	△ 1,193

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

その他5事業 安全に利用できる交通機関の施設整備事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	28,946	29,035	△ 89
事業収益	28,946	29,035	△ 89
賃貸借収益	28,946	29,035	△ 89
経常収益計	28,946	29,035	△ 89
(2)経常費用			
地下駅火災対策施設整備事業費	86,652	86,921	△ 269
消耗品費	93	91	2
減価償却費	86,559	86,830	△ 271
経常費用計	86,652	86,921	△ 269
当期経常増減額	△ 57,706	△ 57,886	180
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 57,706	△ 57,886	180
一般正味財産期首残高	220,219	278,105	△ 57,886
一般正味財産期末残高	162,513	220,219	△ 57,706
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	162,513	220,219	△ 57,706

収支予算(損益計算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

法人会計

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用収益	1,600	1,600	0
基本財産運用収益	1,600	1,600	0
基本財産運用収益	1,600	1,600	0
受取補助金	1,922	1,997	△ 75
受取補助金	1,922	1,997	△ 75
管理部門人件費補助金	1,504	1,497	7
管理部門事務費補助金	418	500	△ 82
雑収入	1	1	0
雑収入	1	1	0
受取利息	1	1	0
経常収益計	3,523	3,598	△ 75
(2)経常費用			
管理費	7,417	7,188	229
人件費	5,880	5,716	164
役員報酬	2,625	2,625	0
給料手当	2,023	2,076	△ 53
退職給付費用	698	528	170
福利厚生費	534	487	47
事務運営費	1,537	1,472	65
旅費交通費	4	4	0
通信運搬費	34	20	14
消耗什器備品費	1	36	△ 35
消耗品費	59	42	17
修繕費	8	5	3
印刷製本費	15	16	△ 1
新聞図書費	5	4	1
燃料費	2	2	0
光熱水料費	24	6	18
賃借料	193	175	18
保険料	19	20	△ 1
諸謝金	15	15	0
租税公課	18	18	0
負担金	16	37	△ 21
支払手数料	70	17	53
委託費	566	692	△ 126
交際費	200	120	80
雑費	8	10	△ 2
ソフトウェア減価償却費	29	23	6
リース資産減価償却費	233	201	32
器具備品減価償却費	18	9	9
経常費用計	7,417	7,188	229
当期経常増減額	△ 3,894	△ 3,590	△ 304
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,894	△ 3,590	△ 304
一般正味財産期首残高	△ 78,747	△ 75,157	△ 3,590
一般正味財産期末残高	△ 82,641	△ 78,747	△ 3,894
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000	500,000	0
指定正味財産期末残高	500,000	500,000	0
III 正味財産期末残高	417,359	421,253	△ 3,894